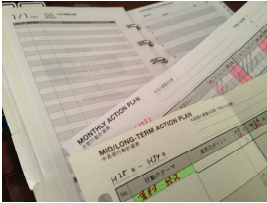




【近況報告】今年の目標達成に向けて



あけましておめでとうございます。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、お正月はどのようにお過ごしになりましたでしょうか？私は正月元旦から昨年の計画立案と遂行に対する反省と、今年1年の行動計画を立てることに没頭しておりました。

「一年の計は元旦にあり」とは申しますが、なかなか1年計画を遂行させることは困難が伴うもので、長期計画の前倒し達成もゼロではなかったものの、昨年に計画したことの達成率は60%程度という、かなり恥ずかしい内容となってしまいました。昨年の悲惨な状況を受け、元旦から計画立案に没頭していたわけです。今年は“高すぎる目標設定”と“行動ペースへの落とし込み不足”が未達の原因であるという自己分析と反省を元にして、今年こそは適切な目標を設定し、ぜひとも100%達成に向けて努力していきたいと思っております。

【現代労務】パートタイム労働者の職務評価

先月、パートタイム労働者の人事制度に関する、厚生労働省委託事業のセミナーを受けてまいりました。今までの企業は男性の正社員が中心で運営されていたのですが、今後は生涯未婚率の上昇が独身の管理職を生み、管理職自身が親の介護をするため、長期休業や退職するといった問題が予想されます。すなわち、働き方に制約のある社員が今後増えてくるということです。

そのためには、働き方に制約のある社員が増えることを前提に、パートタイム労働者を活用する必要があるのですが、今度はパートタイム労働者には高いスキルを求められる仕事を任せることができないという問題にも当たってしまうことになります。

そこで、パートタイム労働者と正社員の間に共通の職務評価、すなわち仕事の価値に対する評価点数をつけ、しかるべきスキルがあるパートタイム労働者に正社員の仕事をしてもらおうという考え方が必要となるわけです。紙幅の都合上、技術面の詳細に関しましては割愛させていただきますが、将来の組織運営を円滑に行うに当たっては、真剣に考えなければならないことです。

名言名句の杜

【今回の名言名句】

勝利者は決して途中であきらめない。

（ナポレオン・ヒル）

ナポレオン・ヒル博士は、鉄鋼王 A・カーネギーの委託の下で有名な「思考は現実化する」という著書を記した成功哲学の第一人者です。この本を読むと成功哲学とは何か怪しげなものではなく、単に願望に基づいて目標と計画を立て、失敗してもあきらめずに計画の軌道修正をして実行していけば、目標の達成、すなわち成功できるというシンプルなものです。逆に言えば、計画を立てない者、あきらめる者は決して成功できないということを意味するものでもあります。

【編集後記】

新年がスタートし、目標を実現させようと張り切る方は多いと思います。目標達成の仕方は意外にシンプルで、何点かのポイントがありますが、最も重要なことは「目標を毎日見る」ということです。「目標達成技術のマスター」も今年の私の目標です。

【作成・発行】

オーダメイド労務管理事務所

〒584-0007

大阪府富田林市南旭ヶ丘町12-35

特定社会保険労務士 高木 修一

TEL：0721-21-3115

FAX：0721-21-3116